

平成30年8月1日（水）子ども環境体験ツアー「音羽川水生生物調査団」

日 程

音羽支所（大会議室） → 音羽川 「水生生物調査」 → 音羽支所（大会議室）

当日の様子



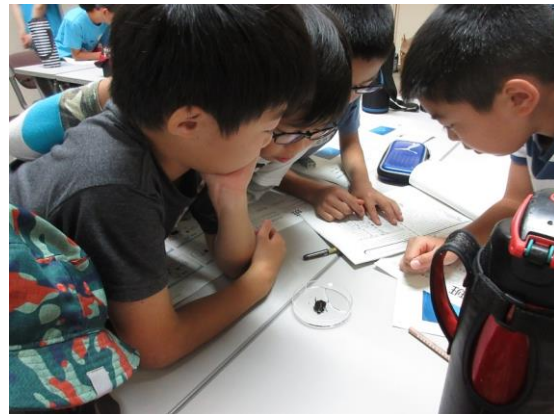
今回の子ども環境体験ツアーは小学生20名が参加しました。

まず、はじめに音羽支所（大会議室）にて水生生物を調査するための事前学習を行いました。東三河自然観察会の天野保幸さんから川についての知識や注意事項、川の生き物の捕まえ方などを教えてもらいました。



事前学習の後、音羽支所の近くの音羽川で生物調査を行いました。草の陰に隠れている魚を網ですくったり、川底の石の下に棲んでいる生き物を探しました。

川から上がった後、天野先生が調査で捕まえた生き物について教えてくれました。



午後からは大会議室へ戻り、水槽に入っている魚がカワムツなのかヌマムツなのかを見分けるクイズに挑戦しました。みんな真剣に水槽を眺め、魚の特徴を観察しました。難しい問題もありましたが、しっかりと観察して正解していました。

赤塚山公園の先生から図鑑の使い方を教えてもらって、トンボのヤゴの種類も調べました。生き物の種類を見分けるには細かい観察が大切なことを教えてもらいました。

今回の子ども環境体験ツアーでは、自分の住む町にある身近な自然環境の大切さについて知ることができました。

観察した主な生物

アカザ、カワムツ、カワヨシノボリ、スナヤツメ、ドジョウ、ドンコ、アメリカザリガニ、モクズガニ、ミナミヌマエビ、オニヤンマのヤゴ、コオニヤンマのヤゴ、ギンヤンマのヤゴ、サナエトンボのヤゴ、ハグロトンボのヤゴ、シマアメンボ、ヒメガムシ 他



参加者の声（参加者アンケートより抜粋）

- ・川の生き物の名前や、生き物の名前の調べ方を知りました。
- ・川の生物はいろいろな種類があったのですごと思った。
- ・クイズや川の生物などをつかまえるのが楽しかった。
- ・自分は魚がとても好きなので、いろんな魚に出会えてよかったです。

・・・など